



2025-26年度 第2650地区スローガン

「未来へつなぐ」

会長	山田 博
副会長	安田 志郎
幹事	木原 常裕
会報・資料委員長	酒本 良司

第2650地区 [1961.3.28創立]

YAMATOTAKADA ROTARY CLUB

クラブHP <http://yamatotakadarc.org/> アドレス ytrotary@abelia.ocn.ne.jp

地区HP <http://rid2650.gr.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/yamatotakada.rc/>

例会日時：毎週火曜日 12時30分 例会場所：経済会館 3階大ホール

事務所：〒635-0095 大和高田市大中 106-2 経済会館 4階 TEL 0745-52-4366 FAX 0745-23-3823

第11回(通算3051回)2025年(令和7年)9月28日号

本日の例会(9月28日)

移動例会 IM第5組参加

ホスト：樺原RC

次回の例会(10月7日)

新入会員卓話

一ノ坪英二会員

9月16日の例会報告

副会長の時間

松尾会員がご逝去されました。山田会長が急遽、葬儀に参列されることになりましたので、私がスピーチさせていただきます。松尾会員はまだ70歳と若く、残念に思っております。ご冥福をお祈りいたします。

今日は、ジェネリック医薬品についてお話をさせていただきます。政府は、安い値段で同じ効能の薬であるとしてジェネリック医薬品を推奨しております。昔に比べますと、品質もかなりよくなっています。ただ、先発品は発売前に実験的なデータを取って、きちんと安全性を確立していますが、ジェネリック薬はそれを一切飛ばしております。だから、安く作れるのです。私たち医師はどちらかというと、信用を重視しております。本当は安いのに高い薬を使っているのではないかと思う方もいらっしゃるかもしれません、先発品のほうが医療機関にとって収益が少なく、ジェネリックのほうが収益が多いのです。

また、問題としてもう一つ挙げられるのは、ジェネリック薬の名前が非常に長いことです。患者さんも覚えられませんし、薬剤師さんでない事務の方が間違ってしまう危険性もあります。先発品が高いのであれば、値段を決めている政府が、先発品の値段を安くするような対応をしていただきたいと思います。

幹事報告

◎松尾会員がご逝去されました(黙祷)

◎休会のお知らせ

9月23日(火)は休会です。

9月30日(火)は9月28日(日)のIMに振替です。
◎IMにご参加の方に、道案内と駐車場のご案内を
ポスティングしております。服装は自由です。ポロシャツはご自宅あるいは事業所に送っていただくこと
になっております。

◎理事会のご案内

9月16日(火)例会終了後

ゲスト

吉村眞由美様(大和高田市おひさん食堂)

戸島優子様(大和高田市おひさん食堂)

吉村典恵様(香芝市おひさま食堂)

高橋 進様(香芝市なごみ食堂)

誕生日祝

垣本喜己会員(9月16日) 山本忠行会員(9月17日)

廣橋健次郎会員(9月21日) 桦岡 進会員(9月25日)

中川和久会員(9月28日) 吉井英一郎会員(9月29日)

河村憲一会員(9月30日) 松村實昭会員(9月30日)

林 輝一会員(10月 2日) 船木克容会員(10月 3日)

結婚記念日祝

河村憲一会員(10月 2日)

創業記念日祝

堀内邦郎会員(9月20日) 林 輝一会員(9月21日)

甲村侑男会員(9月22日) 丸野正徳会員(9月26日)

喜寿のお祝い

船木克容会員

委員会報告及びその他報告

○職業奉仕委員会 村井善治委員長
ただいまよりフードバンクへの募金箱を回させていただきますので、ぜひご協力の程お願いいたします。

○趣味の会委員会 川村英亮委員長

9月18日(木)春日台カントリークラブにおいて、趣味の会ゴルフクラブのコンペが開催されます。8時34分からのスタートです。30分前にはスタートできるような状態で記念写真を撮りますので、よろしくお願いいたします。

○香芝地区情報集会 川村英亮世話人

本日9月16日(火)18時からヴェルデ辻甚で行われます。そのとき当日の会費と香輪会の年会費を集めさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

ニコニコ箱

・松尾先生のご冥福をお祈りします。新庄地区情報集会、ありがとうございました。吉村眞由美様、吉村典恵様、高橋進様、本日の卓話よろしくお願ひいたします。

山田 博会員

・子ども食堂の方をお迎えして。松尾先生のご冥福をお祈りします。 安田志郎会員

・松尾先生のご冥福をお祈りします。新庄地区情報集会ありがとうございました。吉村眞由美様、吉村典恵様、高橋進様、本日卓話よろしくお願ひします。

木原常裕会員

・子ども食堂の皆様をお迎えして。樺根さん、高木さんお世話になりました。 村井善治会員

・子ども食堂の卓話よろしくお願ひします。 清水良彦会員

・子ども食堂の皆様ようこそロータリークラブへ。 木下庄司会員

・13日(土)には村井会員に大変お世話になりました。 船木克容会員

4つのテスト【言行はこれに照らしてから】

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

・中井隆男様、先日はお世話になりました。誕生日、結婚記念日祝を頂いて。

河村憲一会員

・9月13日、皆様にお世話になりました。

出川裕一会員

・誕生日祝を頂いて。涼しそうなコースターありがとうございました。

射場祥行会員

・誕生日祝を頂いて。

吉井英一郎会員 垣本喜己会員 林 輝一会員

松村實昭会員

卓話 「こども食堂の現状」

大和高田市おひさん食堂



戸田優子 様
子ども食堂は地域の子どもが一人でも無料または安価で来れる場所です。子ども食堂の役割は貧困対策だけではなく、地域の中の居場所づくりになってきております。地域の中で、子どもたちや高齢者が来て、一緒に温かいご飯を食べる、多様な人や価値

観と出会う、自分にかまってくれる人がいる、そして困ったときに声をかけてくれる、こういったことを柱に運営されています。今、奈良県内では100か所、大和高田でも7か所、運営されています。コロナで活動が難しくなったことをきっかけに一緒に活動するようになり、フードバンク大和高田様の活動として広がっています。大和高田RC様にはいつもご支援をいただき、ありがとうございます。

大和高田市おひさん食堂 吉村眞由美 様



おひさん食堂は2017年6月にスタートし、月1回の開催で、子どもは18歳まで無料、大人は300円頂いております。毎月約30世帯、70人から80人、ボランティアを入れて約100名の参加で行われております。

おひさん食堂は、貧困かどうかにかかわらず、日頃家でゆっくり子どもとご飯を食べられず、日々の生活に追われている方などに、その日だけでもゆっくりと同じものを子どもと食べていただきたい、そんな思いで運営されています。特に、学校の長期休みには給食がなくなりますので、そんな思いに応えていきたいと思います。

地域の方の居場所として、独居高齢者の方にも利用していただいています。「子どもの声の中で、にぎやかでいいね」「わいわいと食べるのうれしい」と言ってくださります。そこに行けばほっこりする、日頃の悩みを聞いてくれる、そういう地域の居場所であり続けていきたいです。

経費は、社協からの補助金だけではどうしても赤字になります。その他の補助金は選考が厳しく、毎回当選するわけでもございませんので、大変不安定になっています。そのほか、地域の方から米や野菜などをご支援いただき成り立っております。物価高騰の波は子ども食堂にとってはとても痛手で大変困っています。毎回、100食ぐらいを家庭用のキッチンを利用し、調理しています。建物も築70年で、継続開催の場所の確保も大きな課題です。

先日、ロータリークラブから村井様にお越しいただ

き、五徳コンロの提供とコンロ周りの防火対策をしていただきました。とてもありがとうございました。

大和高田の子ども食堂7か所で、情報交換をしながら地域のつながりを持っていけるように取り組んでいます。この歴史ある大和高田において地域の活性化をするとともに、このまちを支えていってくれる未来の子どもたちのためにご協力お願ひいたします。

香芝市おひさま食堂 吉村典恵 様



おひさま食堂は開催して4年になります。現在、月に1回、スタッフは延べ十二、三人で、その月その月、来てくださる方にお声をかけてさせていただいています。地域の皆様、お肉屋さんや朝市の方からも温かいご支援をいただいております。

先日は、当クラブの村井様にご訪問いただき、餃子を届けていただきました。また、大和高田RC様より、クリスマスには紙袋にいっぱい詰まったお菓子をいただき、子どもたちは何よりもうれしがって、こんなにたくさんいただけるのかと、親御さんと一緒に楽しんでいました。

このように、皆様のご支援のおかげで活動を継続できています。私たちの食堂の目標は、子どもたちが友達を誘って集まる場所、食を通して助け合ったり、楽しく会話をしたり、そんなほっこりした居場所を目指しております。将来的には、近所のおじいさん、おばあさんが立ち寄って、囲碁を教えてあげようか、編物を教えてあげようかという、地域の皆さんのが集まる場所になればなと思っております。

香芝市なごみ食堂



高橋 進 様

私が自治会長であったとき、子ども会の会長に尋ねますと、小学生81名のうち8名しか子供会に来てくれないとのことでした。仕事の都合や役員負担があり、親と子が一緒でないと入会できないという点がネックになっておりました。そこで、新しい子ども会は、会長以外は、我々年寄りで運営し、会費はなしということで始めました。こうしたことから子どもの居場所づくりの一環として子ども食堂も始めました。

いざ始めるというときにコロナウイルスが発生しました。ボランティアも集まり、フードバンク様より材料のご提供もいただいておりましたので、無駄にならないよう、一人暮らしのお年寄りに弁当をお配りさせていただきました。

コロナウイルスが下火になりました一昨年10月より、2か月に一度子ども食堂を開催しております。今では40~50人の子どもたち、30~40人の大人に来ていただいております。子どもたちとお年寄りが同じ席でカレーを食べながら、会話しているのが一人でも増えますと、うれしくなります。食事の後は、一緒に遊ぶ子ども、勉強をする子どもたちの居場所となっています。これからはボランティアの人を増やして、毎月できるようにしたいと思っています。

最後になりましたが、高木包装様には大変お世話になっていまして、子どもたちは大変喜んでおります。ありがとうございます。

出席報告	会員 総数	出席 義務 会員数	義務 会員 出席数	義務 会員 欠席数	義務 会員 MU	出席 免除 会員数	免除 会員 出席数	免除 会員 MU	出席率
9月16日	88	55	44	11	2	33	23	0	88.46%
9月9日	88	55	50	5	2	33	26	0	96.29%
9月2日	88	55	47	8	1	33	21	1	90.90%

※9月9日は弁当残数0個を達成しました。引き続きご協力をお願いします。